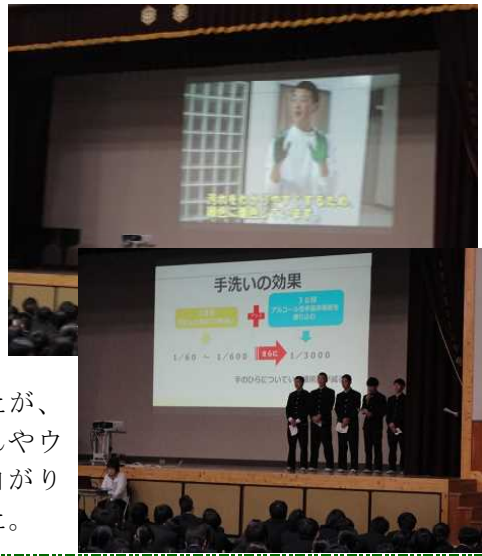




## ◇ 厚生委員会「手洗い啓発ビデオ」を作成！

生徒会厚生委員会では、普段から、食生活の中の塩分の調査を行い、結果を壁新聞にして若いうちからの生活習慣病予防の大切さを訴えたり、毎年大流行するインフルエンザを今年は流行らせないために「2限目、4限目、(7限授業のある火、木には)6限目の後の休み時間に教室の窓を開けてしばらく換気を行おう」と具体的に呼びかけて実行したりして、健康な生活を送ることに対する生徒全体の意識を向上させる取組をしています。そして、現実はこの換気の呼びかけは、昨年度の今頃は終業式で体育館に集まることさえためらうほど流行していたインフルエンザが、今年はほとんど目立たないという成果を上げています。

更に、インフルエンザを流行させないもう一つの手立てとして、丁寧にこまめな手洗いについて、啓発ビデオを作成しようということで、地元の紀南病院や学校医の先生の監修を得て、脚本から手作りの、厚生委員出演によるビデオが完成しました。2学期終業式の前に体育館で流しましたが、生徒自らが出演するビデオは大変好評で、手についた汚れやウイルスがどれほど周囲に広がっていくかを生徒たちは面白がりながら学習し、手洗いの重要性を意識することになりました。



## ◇ 平成29年度人権作文優秀作品表彰

12月22日(金)、2学期終業式の前に、2学期に取り組んだ人権作文の優秀作品に対する表彰を行いました。最優秀作品は、2年H組の榊原夏葉さんの「人種差別について」でした。これは、米国ヘルスケアユニリーバの「ダブ」のネット上の広告が人種差別に基づくものであり同様の趣旨の広告で同社が批判されるのが二度目であることからこの大企業の意識の低さを嘆いた作品で、最後に引用したキング牧師の有名な演説「私には夢がある」の普遍性が改めて身に染みます。



優秀作品は、3年F組南方愛果さんの「スマホ問題」、2年D組杉崎夏凜さんの「たった1枚のカードで」、1年A組田中夏芽さんの「発達障害とは」の3点です。それぞれ自分の身近なところから社会全体を見渡して自分なりの考察を加えたものとなっています。

## ◇ 長期留学生帰国挨拶

2学期終業式に先立って、長期留学生、ノルウェー出身のアンドレアセン=ラスムスさん(2年F組)の帰国挨拶がありました。

春(4月)のスピーチからレベルが上がったと自身が言う日本語で「始めに言っておきたい。ノルウェーでは英語ではなくノルウェー語を話します。何十回も訊かれた。今日休んでいる人にも伝えておいてください」と皆を笑わせながら、「たくさんの良い経験をしました。最初は日本語があまりにしゃべれないことがショックでしたが、皆さんが支えてくれました」と話し、感謝の気持ちを伝えました。



## 1月の予定行事等

- 1月 4日 (木)、5日 (金) 3年センターシミュレーション
- 1月 9日 (火) 3学期始業式
- 1月10日 (水) 3年学年末考査発表
- 1月11日 (木) 3年センター試験直前説明会  
1・2年中間考査発表
- 1月13日 (土) センター試験 (~14日 (日))  
1・2年実力テスト (全員)
- 1月15日 (月) センター試験自己採点  
クラブ停止
- 1月16日 (火) 2年センターシミュレーション
- 1月17日 (水) 3年学年末考査 (~19日 (金))
- 1月18日 (木)、19日 (金) 1・2年中間考査・冬休み明け課題テスト
- 1月20日 (土)、21日 (日) 中学校適性検査  
3年面談
- 1月25日 (木) 3年追認定考査 (~26日 (金))
- 1月30日 (火) 2年スキー研修旅行 (~2/2 (金))